

兵庫県立舞子高校 天文気象部

部長：水根啓佑、顧問：穂積正人

1. 天文ドーム・プラネタリウム上映



プラネタリウム室の天井は丸くなっています。

2. 研究・発表

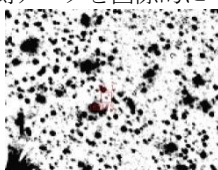
① 兵庫県立大学西はりま天文台で「変光星」の観測

日本天文学会ジュニアセッション・兵庫県サイエンスフェアなどで発表



② 美星天文台でリュウグウ（はやぶさ2号の目標天体）の位置測定と測光観測

本校2年の女子生徒が、観測。データ解析を行い、測定結果は、小惑星の観測データを国際的に管理している MPC (Minor Planet Center) に送られました。今回の観測は、リュウグウのより正確な軌道推定に貢献できるものと期待されます。



2016年8月8日（JAXAのHPより）

3. 観測・写真撮影

① 天体観測

屋上にて、天体観測・写真撮影を行います。

② 太陽観測

可視光線では、主に黒点の観測を行い、H α 望遠鏡を通して、プロミネンスの活動を観測し、写真撮影を行っています。



4. 観望会

小学校・公園・商業施設・コミュニティーセンターにて実施しています。



5. 星空案内人

部員の知識・技術向上のため、はりま宇宙講座に参加して、「星空案内人@」の資格を取得しています。



6. 3D宇宙旅行

国立天文台の Mitaka を持ち運び可能にして、3Dのカラー

映像を見ることにより、目の前に迫ってくるような迫力のある映像をご覧いただけます。解説や操作「星空案内人」の資格を持った生徒を中心に行います。校内だけでなく、観望会などで上映しています。

7. エアードーム製作

プラネタリウムエアードームの製作を行いました。遮光シートを貼り合わせてドーム状にして、サーキュレーターで送風しながらふくらませ、内側でプラネタリウムの上映を行います。



8. モデルロケット打ち上げ

ロケットの構造・原理・エンジンなどの講義終了後、手作りロケットの製作・打ち上げを行いました



9. まとめ

プラネタリウムや Mitaka の上映で部員が操作や解説することで、部員の知識技術の向上や社会性の研鑽に努めていくとともに、地域貢献事業の一つとして取り組んでいきます。同時に、観望会（昼間は、太陽観察会）を開催するとことにより天文教育の普及にもつながると考えています。